

平成30年度 瑞穂区区政運営方針の取り組み結果

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます		
(1) 個性と魅力を活かすまちづくりの推進		
指 標	30年度目標	実績
区民アンケート 「瑞穂区が魅力的なまちだと思う人(※)」 の割合	90%以上	90.5%
地元の魅力発見！子どもお仕事体験事業 参加者アンケート「瑞穂区の新たな魅力を知ることができたと感じた人」の割合	90%以上	—

※「思う」「まあまあ思う」と回答した方

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
サクラのまち瑞穂づくり (さくら写真展、さくらスイーツの活用、山崎川のライトアップ、サクラ情報の区ホームページでの発信など)	<p>【さくら写真展】 4月に作品を募集し、5月に展覧会を開催。また、1年を通して区内郵便局や、中日ビルなど区内外において入賞作品の巡回展示を行いました。</p> <p>【山崎川のライトアップ】 平成31年3月27日から4月4日までの期間、かねえ橋から下流の約120mの区間でサクラをライトアップしました。</p> <p>【サクラ情報の区ホームページでの発信】 サクラの開花時期にツイッターやフェイスブックで開花状況を発信しました。</p> <p>【さくらスイーツマップ】 区内のさくらスイーツを販売している店舗を紹介するマップを作成し、平成31年3月11日より配布しました。</p>	地域力推進室・土木事務所
音楽による地域のにぎわいづくり事業	12月に瀬木学園愛知みずほ大学・短期大学、2月に越原学園越原記念館ホールにおいて、瑞穂区まちかどコンサートを開催しました。	地域力推進室
トップ・スポーツチームとの連携事業	11月にパロマ瑞穂スタジアムで「親子ふれあいサッカー教室」を開催しました。	地域力推進室
名古屋市立大学との連携による魅力発信事業	8月に区内在住の小学5・6年生及び中学生を対象に、薬学部で「薬学教室」、総合生命理学部で「おもしろ科学実験」を開催しました。	地域力推進室

瑞穂区の魅力発見！四季の風景撮影隊員	5月に隊員を募集し、新規隊員を含め送られてきた写真や紹介文をFacebookにて随時掲載しました。	地域力推進室
地元の魅力発見！子どもお仕事体験	台風の影響で名古屋グランパスの試合が中止となったため、お仕事体験も中止となりました。	地域力推進室
瑞穂区史跡散策路マップの作成	史跡散策路マップを改訂し、3月1日で配付開始しました。	地域力推進室
なごや学マイスター講座の開催	前期に「さくらスイーツマイスター」、後期に「みずほ史跡マイスター」を養成する講座を開催しました。	生涯学習センター
なごや学講座の開催	市や区の魅力について理解を深め、関心を高めるために、前期「桜通線沿線まち歩き」、後期「名古屋の産業史」の講座を開催しました。	生涯学習センター

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます		
(2) 地域とともにすすめるまちづくりの推進		
指 標	30年度目標	実績
区民アンケート 「地域の事業やイベントに参加した人」の割合	60%以上	59.0%

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
「瑞穂区民まつり 2018」の開催（地域との協働、陸前高田市復興支援を通じた区民の防災意識の向上など）	8月4日にパロマ瑞穂野球場前広場（メイン会場）、生涯学習センター（サテライト会場）において、区民まつりを開催しました。 大盆踊り大会や模擬店コーナーの「みずほ縁日横町」、お楽しみ抽選会のほか、野球場にてキャッチボールを行ったり、岐阜県瑞穂市がブース出展をしました。また、岩手県陸前高田市交流イベントなどの防災をテーマにした企画も実施しました。サテライト会場の生涯学習センターにおいては、おばけやしきを開催しました。	地域力推進室・生涯学習センター
「スポーティブ・ライフ in 瑞穂」と連携した学区参加スポーツイベントの開催	11月23日にパロマ瑞穂スポーツパークで開催したスポーティブ・ライフ in 瑞穂で、学区参加の「ペタンク・フリースロー大会」を開催しました。	地域力推進室
2026年アジア競技大会に向けた瑞穂区ジョギングパトロール（ジョグパト）の推進（スポーツの推進）	ジョグパト事業を区民の方により親しんでいただくため、区民まつりやスポーティブ・ライフ in 瑞穂、瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタにおいて、ジョグパト事業のPR および隊員の募集を行いました。 3月末現在の登録者数 645人	地域力推進室
ヤングサポーターみずほの活動の支援	区内7校の高校生と意見交換を行い、青少年をまもる運動、区民まつり、安心・安全で快適なまちづくりフェスタでキャンペーンなどを実施しました。	地域力推進室
町内会・自治会活動への加入促進の支援	「広報なごや」での広報や転入者向けにチラシを配布するとともに、区役所1階情報コーナーに町内会・自治会に取り次ぐための加入ポストを設置しました。	地域力推進室
公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援	公園愛護会からの要望により、花苗の提供を行うとともに、「花壇づくり講習会」を開催し、公園の緑化・美化活動や花壇づくりの支援を行っています。	土木事務所

<p>街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及</p>	<p>歩道橋ネーミングライツパートナーについて、新たに3橋の愛称標示を開始しました。 また、街路灯パートナー及びまごころ遊具について、広報なごや区版に記事を掲載するなど普及につとめました。</p>	<p>土木事務所</p>
<p>生涯学習センターで活動している自主学習グループの支援</p>	<p>生涯学習センターの講座や事業の講師として、日頃の活動や学習の成果を発表・還元する機会を提供しました。また、自主学習グループ開設講座を10講座、1日体験教室を4回開催しました。</p>	<p>生涯学習センター</p>
<p>生涯学習センターまつりの開催</p>	<p>生涯学習センターで活動する自主学習グループや、多くの地域の方々の協力のもと、生涯学習センターまつりを10月27・28日に開催しました。</p>	<p>生涯学習センター</p>

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(1) 災害に強い安心なまちづくりの推進

指 標	30年度目標	実績
指定避難所に関する区民向けイベント（訓練・研修・セミナー等）の実施回数	15回	15回
ぼうさいカフェ参加者アンケート「防災に関心をもった」と回答した方の割合	100%	97.1%

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
区本部災害対応マニュアル 班別研修の実施	瑞穂区災害対策マニュアルを見直し、区役所職員を対象に研修を実施し、職員の災害対応力および防災意識の向上をはかりました。 保健センターでは、毎月の訓練モードで医療情報システムによる情報収集の訓練を行いました。また、保健師によるHUG訓練を行い、避難所巡回、支援の参考にしました。	全課
災害応急対策図上訓練の実施	災害時の各公所(署)の連携及び災害対応力の向上のため、各公所(署)が参加して、南海トラフ巨大地震の発災を想定した「瑞穂区災害応急対策図上訓練」を実施しました。	総務課・消防署
指定緊急避難場所の啓発及び指定	「ナゴヤ避難ガイド」の理解促進のため、災害の種類に応じた指定緊急避難場所や避難方法の啓発を行いました。	総務課
地域避難行動計画の策定支援	大規模な地震が発生した場合に、地域住民が安全で適切な避難行動がとれるよう、2つの学区で、地域の特性に応じた避難行動計画の作成を区役所と消防署が支援しました。	総務課
防災訓練の実施（指定避難所開設、運営訓練、医療救護所訓練）	各学区において指定避難所開設・運営訓練を実施したほか、汐路中学校において、医師会等と連携した医療救護所訓練を行いました。 保健センターでは、勤務中に火災が発生したという想定のもと、初期消火及び避難誘導の防火管理体制について、土木事務所と合同で実施しました。	総務課・保健センター・消防署

指定避難所運営リーダーの養成	各学区からの参加者32人に、東日本大震災の被災地への派遣職員による講演、クロスロードや避難所運営ゲーム、指定避難所を使った指定避難所開設・運営訓練などの研修を3回にわたり実施しました。	総務課
ツイッターを利用した災害情報の発信	「瑞穂区災害応急対策図上訓練」において、ツイッターにより、災害対策本部瑞穂区本部の設置状況、指定避難所及び医療救護所の開設状況を情報発信する訓練を実施しました。	総務課
助け合いの仕組みづくりの推進	災害時における助け合いの仕組みづくりに取り組む地域を拡大するための啓発を行うとともに、取り組みへの支援を行いました。	総務課
ぼうさいカフェの実施	家族連れを中心とした参加者79人に、気軽に楽しく、災害から“いのちを守る”ための備えについて学び・身につけることを目的に、防災マジックショーやワークショップを行い、最後に非常食を試食しました。	総務課
落合橋の耐震補強の推進	落合橋の橋脚において、耐震補強工事を実施しました。	土木事務所
地震時等に危険な木造住宅密集地域への防災対策の推進（新たな初期消火資器材（スタンドパイプ）の導入）	地震時等において、大規模な火災が発生するおそれなどがある木造住宅密集地域を対象に、初期消火能力の高いスタンドパイプの施行導入を行うとともに、自主防災訓を実施しました。	消防署
災害対策の充実（実践的な自主防災訓練、自助力向上の促進事業）	自主防災会による訓練の実施の支援をしました。 （73回） 「出張！家庭の防災教室」を実施しました。 （233回）	消防署
防災をテーマとした講座の開催	前期に、防災に関する知識を身につけるとともに、家庭で役立つ内容、地域でも貢献できる内容について学ぶ講座を開催しました。（全5回）	生涯学習センター

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(2) 安全なまちづくりの推進

指 標	30年度目標	実績
青色回転灯パトロール実施回数	40 回以上	41 回
交通安全啓発活動実施回数	60 回以上	61 回

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
(再掲) 2026 年アジア競技大会に向けた瑞穂区ジョギングパトロール(ジョグパト)の推進(安心・安全なまちづくり)	(再掲) ジョグパト事業を区民の方により親しんでいただくため、区民まつりやスポーツ・ライフ in 瑞穂、瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタにおいて、ジョグパト事業の PR および隊員の募集を行いました。 3月末現在の登録者数 645人	地域力推進室
ハンドアップ運動の推進・飲酒運転の根絶	横断歩道は歩行者優先！・飲酒運転防止の啓発活動を行いました。	地域力推進室
交通安全対策の推進(啓発の実施、交通安全施設の設置)	【地域力推進室】 交通事故死〇の日街頭広報、春・夏・秋・年末の各交通安全市民運動期間中に啓発活動を行ったほか、「瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタ」を開催し啓発を行いました。 【土木事務所】 夕路学区のゾーン 30 に指定された区域において区域入口のカラー化を実施しました。また、街路灯や区画線(白線)などの交通安全施設の設置・維持管理を実施しました。	地域力推進室・土木事務所
瑞穂警察署との瑞穂区安心・安全なまちづくりに関する協定による取り組み	毎週の犯罪発生状況、被害防止への注意喚起を促す情報を区公式ツイッターで広報したほか、瑞穂区ジョギングパトロールを広める取り組みを行いました。	地域力推進室
防犯対策の推進	春・夏・秋・年末の各生活安全市民運動期間を中心に啓発活動、青色回転灯装備車によるパトロールを行ったほか、瑞穂区役所公式ツイッターを活用して防犯情報を毎週発信しました。	地域力推進室

<p>マスコットキャラクターを活用した安心・安全なまちづくりをすすめる啓発事業</p>	<p>瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」を活用して啓発品を作成し、交通安全や防犯等のキャンペーンを実施しました。</p>	<p>地域力推進室</p>
<p>歩道のバリアフリー化の推進</p>	<p>田辺通4交差点から山下通交差点までの道路西側において、新たに視覚障害者誘導ブロックの設置を実施しました。</p>	<p>土木事務所</p>

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(3) 快適な環境づくりの推進

指 標	30年度目標	実績
区民アンケート 「以前に比べ犬のふんを放置する人を見かけなくなった人(※)」人の割合	70%	63.5%

(※)「見かけなくなった」、「あまり見かけなくなった」と回答した方

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
「環境デーみずほ 2018」の開催	瑞穂区役所を中央会場として、環境学習に資する取り組みを提供したほか、区内全 11 学区でクリーンキャンペーン等を実施しました(参加者 2,709 人)。	地域力推進室
新瑞橋クリーン作戦の推進	4 月と 7 月を除き、毎月 1 回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました(延参加者 107 人)。	地域力推進室
「愛犬クイズラリー山崎川」の開催	10 月 28 日に犬の散歩が多い山崎川沿道で、犬の飼い方マナーアップに関するクイズラリーを開催し、約 250 名の方に参加していただきました。ゴール地点では、「愛犬の体脂肪測定」や「なんでもしつけ相談」など愛犬に関するブースを用意し、飼主の相談に対応しました。	保健センター
犬や猫の適正な飼い方の啓発推進	希望の方に啓発用の立て看板やラミネートポスター等を配布するとともに、飼主へは個別に指導等を行いました。猫の被害でお困りの方には、忌避方法の紹介や超音波忌避装置の貸出を行いました。	保健センター
河川の清掃活動	一般社団法人名古屋建設業協会の協力を得て、石川大橋から新瑞橋までの山崎川と沿線で、清掃を実施しました。	土木事務所・パロマ瑞穂スポーツパーク
ごみ減量、ごみ・資源の分別、適正排出の促進	環境デー、区民まつり、小学校出前講座などの機会を通じて、ごみや資源の分別、ごみの減量、適正排出の意義について啓発を行いました。	環境事業所
不法投棄の防止	廃棄物の不法投棄を防止するため、注意が必要な場所の巡回パトロールを継続して行いました。	環境事業所
ごみ・資源の収集における区民サービスの向上	丁寧で確実なごみ・資源の収集の実施につとめました。また、原則として玄関先で収集する「なごやか収集」を、対象となっている世帯について実施しました。	環境事業所

<p>水辺の生き物観察教室などの環境イベントの開催</p>	<p>環境イベントを6回開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテン栽培講座（5月、瑞穂保健センター、参加者22人） ・環境デーみずほ2018（6月、瑞穂区役所さくらルーム、参加者184人） ・高田学区環境保全講習会（6月、高田コミセン、参加者37人） ・区民まつり（8月、パロマ瑞穂野球場前広場、参加者700人） ・山崎川の水辺の生き物観察教室（8月、山崎川瑞穂橋付近親水広場、参加者65人） ・わくわくみずほまつり（3月、瑞穂区在宅サービスセンター、参加者162人） 	<p>南区公害対策室</p>
-------------------------------	---	----------------

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます		
(1) 福祉活動の推進		
指 標	30年度目標	実績
みずほフェスタにおける来場者アンケート「大変よかった・よかった」と回答した人の割合	85%	99%
地域支え合いマップづくりに取り組んでいる町内数	11 学区 245 以上/249 町内	11 学区 239/249 町内

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
地域包括ケアの推進	地域包括ケアのPR用に2種類のパンフレットを作成しました。地域包括ケアを理解していただくため、市民向け講演会や出前講座などを開催しました。	福祉課・保健センター・区社会福祉協議会
在宅医療・介護に関する出前講座の開催	地域包括ケアを区民の方に知っていただくため、はちまる在宅支援センターと協力して、地域のサロン等10会場にて出前講座を開催しました。	福祉課
みずほフェスタ'18の開催	11/16(金)~18(日)の3日間、「みんなでまめに地域包括ケア」のテーマでみずほフェスタ'18を開催しました。区役所をはじめ、医師会、歯科医師会、薬剤師会、保健センター、東部・西部いきいき支援センター、障害者基幹相談支援センター、区内事業所等が協同して、様々な分野の講演会やシンポジウム、コンサート等を行いました。延べ775人の方に参加いただきました。	福祉課・保健センター・区社会福祉協議会
「みずほっぺあんしん情報シート」の普及	医療情報や緊急連絡先を記載しておくことで、ご本人や周りの方が緊急時への備えとして活用できる「みずほっぺあんしん情報シート」を作製し、65歳に年齢到達したひとり暮らしの方や75歳以上の高齢者のみの世帯の方など約2400世帯に民生委員を通じて配付しました。	福祉課・消防署
老人クラブの会員増への支援	「老人クラブ」という表現を使用せずに、「なごやかクラブ瑞穂」の愛称を用いて、広報なごや9月号の特集ページで、瑞穂区版を活用して、60歳以上の区民に入会案内をしました。	福祉課
障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進	「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が平成28年4月1日に施行されました。地域でも、意識のバリアフリーの向	福祉課

	<p>上が進むよう障害者自立支援連絡協議会と連携し、講演会、シンポジウム及び映画鑑賞会を行い、様々な障害への理解の啓発につとめました。</p> <p>また、区役所庁舎内に授産製品の販売コーナーを設置して、障害者への理解の促進と障害者の就労支援を行いました。</p>	
瑞穂区マスコットキャラクター付医療情報カードの配付	<p>休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載されたカードを作成し、平成31年1月より医療証（子ども医療証、ひとり親家庭等医療証、障害者医療証、福祉給付金資格者証）の新規対象者に配付しました。</p>	保険年金課
ご近所での見守り・支え合い活動の推進	<p>地域において見守りや支援を必要とする方を把握する「地域支えあいマップづくり」を推進しました（全11学区239町内で実施）。</p> <p>また、作成した「地域支えあいマップ」をもとに、日頃の見守り活動である「ふれあいネットワーク活動」の実施を推進（10学区で実施）するとともに「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）」を実施学区の地域福祉推進協議会とともに実施し、高齢者等の個別支援活動の充実をはかりました（5学区で実施）。</p>	区社会福祉協議会
福祉ボランティア活動の推進	<p>区社会福祉協議会ボランティアセンターでボランティア活動に関する相談、コーディネートを推進を行いました。</p> <p>また、瑞穂区ボランティア入門講座（全5回）やサマーボランティア体験講座（27人）、入門手話講座（全10回 10人）を開催しボランティア活動を体験できる機会づくりを行いました。</p>	区社会福祉協議会
福社会館事業の実施	<p>各種講座・わくわく通所事業・同好会活動支援等を行いました（利用者数：52,876人）。</p> <p>また、「懐かし映画会」・「懐かしの歌をうたう会」等回想法を活用した事業を12回開催しました（参加者数：1,240人）。</p>	区社会福祉協議会

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます		
(2) 子育て支援の推進		
指 標	30年度目標	実績
さくらひろば参加者の満足度	90%	84.5%
オレンジリボン認知度	40%	37.1%
子育てサロン等での保健師による子育て出張相談の回数	175回	151回
事故予防教室等で子どもの心肺蘇生法の実施回数	22回	16回

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
児童虐待のないまちづくりの推進	5月、11月の児童虐待防止推進月間に、オレンジリボンキャンペーンの活動の一環として、区役所庁舎に懸垂幕を掲げ、のぼりを設置し啓発しました。そして、目玉となる11月には、商業施設でPR活動を行い、区役所来庁者に児童虐待防止のメッセージに書き込んだオレンジリボンツリーを設置するとともに、家族の成長、絆をテーマにした映画「はなちゃんのみそ汁」の上映会を講堂で行いました。他にも子育て中の保護者の方向けに、7回に渡り子育てスキルアップ講座を実施しました。	民生子ども課
瑞穂区子育てサロン「さくらひろば」の開催など子育てしやすいまちづくりの推進	【民生子ども課】 毎月第1週に区役所さくらルーム等で開催し、似た年齢の子どもを持つ親子同士の交流の場になるとともに、保健師や保育士等による子育て相談、スタッフによる歌や手遊び、人形劇等を実施しました。 【保健センター】 「さくらひろば」及び地域で開催している子育てサロンにおいて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が出張子育て相談や健康講話を行いました。	民生子ども課・保健センター
名古屋女子大学との連携による子育て支援事業	大学が実施した育児休業復帰予定者向けの時短レシピ講座（8月22日開催）において、保育サービス等の子育て情報を紹介しました。	民生子ども課

子育て情報の発信	瑞穂区子育てマップを発行し、赤ちゃん訪問等で子育て家庭に配布しました。この他、地域子育てネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、区内の子育て情報についてホームページに掲載し「子育てスケジュール」の発行をしました。	民生子ども課
妊娠期からの切れ目のない支援の充実	妊娠・出産・子育ての不安を解消するために、母子健康手帳交付時に保健師や妊娠・出産期サポーター等がすべての妊婦と面接し、子育て支援の情報提供を行いました。また、安心して出産を迎えることができるよう妊娠 32 週頃に寄り添い支援を行いました。	保健センター
子どもの事故予防・心肺蘇生法の普及	保健センターや地域の子育てサロンで事故予防教室を開催し、心肺蘇生法や AED の実技体験を行い、参加者がスキルを学びました。	保健センター
児童館事業の実施	各世代に合わせた子ども育成事業や子育て支援事業を実施しました（利用者数：50,844 人）。また、児童館から離れた地域へ出向いての移動児童館を実施（8 学区、参加者数：654 人）したほか、ひとり親家庭や生活保護、生活困窮世帯を対象にした「中学生への学習支援事業」に取り組みました。（中学生：12 人、高校生 5 人）	区社会福祉協議会

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます		
(3) 健康づくりの推進		
指 標	30年度目標	実績
「健康づくり会場」等の参加者数	延べ 42,000 人	延べ 41,154 人
区民アンケート 「みずほ体操」を知っている人（※）	25%	19.2%

※「知っている」「聞いたことはある」と回答した方

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
名古屋女子大学との連携による高齢者の介護予防事業	運動と個別相談、地域包括ケアについて取り上げた「めいじょサロン」を2回実施し、述べ46名の方に参加いただきました。	福祉課
みずほ健康づくりマップによる健康づくりの普及（区役所・保健センター・土木事務所の連携）	「みずほ体操」を実施している「健康づくり会場」に「瑞穂区一万歩コース」「公園の健康器具」の情報を加え、内容を充実させた「みずほ健康づくりマップ」を作成し、配布しました。	保健センター・地域力推進室・土木事務所
みずほ体操の普及と健康ささえ隊の活動支援	区民まつり、みずほフェスタ、地域のイベント等で「健康ささえ隊」が「みずほ体操」の普及を行いました。「健康ささえ隊」が主体となって活動できるように支援しました。	保健センター
男性向け健康づくり教室の実施	参加者を男性に限定し筋力アップを中心とする運動教室（全4回、延92名）や健康的な食事を紹介する栄養教室（全2回、延22名）を実施しました。	保健センター
高齢者サロン等における介護予防の推進と活動支援	地域で開催されている高齢者サロン等で保健師・管理栄養士・歯科衛生士等が健康講話や実技講習を行い、介護予防の推進につとめました。	保健センター
乳幼児期の歯の健康づくりの推進	6月7日に「歯と口の一日健康センター」を実施しました。（242名参加） 幼稚園・保育所に出向き園児向け歯磨き指導を実施し、園長及び職員に勧奨しました。保健センターで職員を対象としたフッ化物洗口についての講習会を開き、引き続き普及啓発を行いました。	保健センター
乳がん検診の出張検診の実施とがん検診のPR強化	瑞穂区役所や名古屋市博物館、小学校において出張検診を実施しました。（5回、172名受診）	保健センター

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます		
(1) 快適な窓口サービスの提供		
指 標	30年度目標	実績
話の聴き方や質問の仕方についての満足度	96%	96.3%
わかりやすい説明についての満足度	98%	97.3%
窓口サービスに対する総合満足度	97%	97.9%

※上記実績は平成30年度「窓口アンケート」実施結果です。

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
お客様満足度向上・区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	職員研修などを通じて窓口対応での接遇能力向上をはかり、認知症の方に対して理解ある対応を身につけることで、お客様の満足度向上につとめました。また、お客様アンケートを常時実施し、ご意見を参考に窓口サービスの改善につとめました。	全課
受付番号札発券機の設置による窓口環境の改善	受付番号札発券機を設置することで、立ったまま受付を待つことのないようお客様の負担軽減につとめました。	市民課
正確で迅速な証明書交付事務	受付窓口を「届出関係」と「証明関係」とに分けるとともに、混雑時に受付窓口を増やして対応することにより、待ち時間の短縮につとめました。また、証明書の交付前に複数の職員による点検を実施するとともに、交付時にお客様との相互確認を促す案内表示をすることにより誤交付防止につとめました。	市民課
各種証明取得のための便利な窓口サービスの案内	広報なごやへの掲載や地域の方への説明等を行うことで、日曜窓口及び区役所以外での各種証明書の取得について周知につとめました。	市民課
おもてなし向上事業	瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」をデザインに取り入れた椅子カバーを1階待合スペースに設置し、待合フロアを明るい雰囲気を保ちました。また、瑞穂区への愛着を深めていただくよう、「みず	市民課・保険年金課

	ほっぺ」がデザインされたオリジナルの婚姻届及び出生届を配布しました。	
福祉コンシェルジュ（福祉制度案内嘱託員）の配置	窓口案内、申請書の記載案内、高齢者や障害者等の相談や制度案内を行う福祉コンシェルジュを配置しました。	福祉課
保険年金課窓口におけるフロアサービス実施	混雑の緩和と待ち時間の軽減をはかるため、申請書の記載方法の案内などを行うフロアサービスを1年を通して実施しました。	保険年金課
ボランティア清掃の実施	毎月、区役所周辺の歩道を中心に清掃を行いました。また、区内一円にわたって、区内の官公所（署）との協働による一斉ボランティア清掃を年間で計4回行いました。	全課

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます		
(2) 広報・広聴の充実など		
指 標	30年度目標	実績
区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む全てのページ)	340,000 件以上	421,431 件
区公式ツイッターのフォロワーの数	1,400 件以上	1,550 件

主な取り組み

取り組み名	30年度実施内容	所管
名古屋市立大学・越原学園・瀬木学園との連携	平成30年6月27日に愛知みずほ大学、愛知みずほ短期大学などを設置する学校法人瀬木学園と、包括的な連携・協力に関する協定を締結しました。協定にもとづき多様な分野で連携・協力した取り組みを実施しました。	企画経理室
広報の充実	広報なごや、区ウェブサイトについてより見やすく工夫したほか、区公式ツイッター・フェイスブックを活用し、多岐にわたる内容と豊富な情報の発信につとめました。	地域力推進室・企画経理室
広聴事務（地域懇談会等）の実施	学区連絡協議会または女性団体協議会などと区役所の共催で、区内各公所長などが出席し懇談会を実施しました（開催団体：井戸田学区連絡協議会、瑞穂学区連絡協議会、瑞穂区女性団体協議会、瑞穂区うるおいのある町づくりをすすめる会）。	地域力推進室
区民会議の開催	区民意見を反映した区政運営ができるよう、11月と2月に区民会議を開催しました。	企画経理室
区民アンケートの実施	区政運営に関して区民のみなさまがどう感じているかを客観的にとらえ区政運営に活かすため、7～8月に2,000人を対象に区民アンケートを実施し、区の自主的・主体的な予算を活用した事業等についてご意見をお聞きしました。	企画経理室
区政推進会議の開催	区内官公所（署）の連携をすすめ、区における総合行政の推進をはかるため、区内官公所（署）長等で構成する区政推進会議を12回開催しました。	企画経理室
区まちづくり基金の設置	区にゆかりのある方や区民のみなさまの想いを区のまちづくりや活性化に活かすことができるよう区まちづくり基金を設置し、リーフレットの配架や行政情報モニターによる周知を行いました。	企画経理室

	※平成 30 年度の瑞穂区への寄付金実績は2件 1,100,000 円です。	
明るい選挙の推進	啓発活動として、8月の区民まつりで選挙ブースを 出展し、模擬投票を行いました。また2月知事選の 際、名市大山の畑キャンパスに期日前投票所を設置 しました。	総務課
瑞穂土木だよりの発行、名 古屋市ウェブサイトへの掲 載	瑞穂土木だよりを9月と3月の年2回発行し、市 公式ウェブサイトにも掲載しました。	土木事務所